



まちの話題



飛び出してアンビシャス広場・桜コンサート



4月7日、「飛び出してアンビシャス広場・桜コンサート」が開催されました。この催しは、三国小学校区とのぞみが丘小学校区の二つのアンビシャス広場（みくにつこアンビシャス広場・のぞみいきいきアンビシャス広場）が中心となって、地域の皆さんとの交流を目的とし、両小学校区をつなぐ場所、「杜のサクラ公園」で行われました。約2時間、普段サークル活動などで腕を磨いている地域の団体や、三国中学校と小郡高校の吹奏楽部など8団体による演奏が披露されました。春のまだ少し肌寒い空の下、訪れた約100人の観客らは手拍子をしたり、一緒に口ずさんだりしながら、桜の木の下でのコンサートを楽しんでいました。

災害救援車が配備されました



3月28日、日本赤十字社福岡県支部より日赤小郡地区に、災害救援車が更新配備されました。今後、災害救護などで使用されます。

小郡の歴史を守るために



3月24日、生涯学習センター七夕ホールで、NPO法人小郡市の歴史を守る会の設立記念講演会が行われ、林田一徳さん(前味坂小学校校長)が「子ども達に伝えたい郷土の歴史～ふるさと小郡のあゆみを活用した実践を通して～」というテーマで、味坂小学校の取り組みを紹介しました。

味坂小学校では、郷土の歴史に関心・愛着を持ってもらうため、フィールドワークを行うほか、調べたことをパンフレットにするなど、自分で調べて発信する取り組みを行っています。

林田さんは、「各校区でのフィールドワークなど各校区の歴史を活用し、子どもたちにまずは関心を持ってもらうように取り組むことが必要です」と話されました。

文化財までの散策を



市は、最寄りの鉄道駅から市内の史跡や文化財に関係する施設までの歩道案内を設置しました。

史跡や施設を紹介する大きなシールを50m間隔で、その間の小さなシールは目に障害がある人もたどれるように約5m間隔で貼り付けています。また、大きなシールには矢印に段差をつけ、目に障害がある人でも矢印の方向がわかるようにしています。

【案内歩道案内を設置したルート】

- 市役所ルート(西鉄小郡駅～市役所)
- 七ヶ路ルート(市役所～七ヶ神社)
- 官衙ルート(西鉄小郡駅～小郡官衙遺跡公園)
- 埋文ルート(西鉄三国が丘駅～埋文文化財調査センター)
- 端岡ルート(西鉄端岡駅～大中臣神社)
- 松崎ルート(甘鉄松崎駅～油屋)